

FAMILY GAME CONSOLE

SRD-SQ1

SILUARD QUEST

シルアードクエスト



このたびは jimi.jp 『シルアードクエスト』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

使用上の注意

一日一時間を目安に、体調に注意してプレイしてください。

コントローラーの操作方法

- 十字ボタンは、画面中央のあなたを上下左右に移動させます。また、コマンド表示窓の^{ウィンドウ}▶を上下左右に移動させます。
- ④ボタンを押すとコマンド表示窓^{ウィンドウ}があらわれ、コマンドを入力することができます。また、文章表示窓に^{ウィンドウ}▼が点滅しているときに押すと、次の文章を表示します。
- ⑥ボタンを押すと、コマンド入力をキャンセルします。
- ⑧ボタンを押すと、目の前を調べたり、人に話しかけたりします。



§ もくじ §

これが冒険の舞台っ!! リブル島だっ!!!	4
ものがたり	6
冒険のはじまり!	7
冒険に出よう!	8
コマンドを使いこなそう!	10
町のなかには便利なお店がいっぱい!!	12
戦闘時のコマンドの説明	14
戦闘で勝てない、そんなときは?	15
自分のつよさを見極めよう!	16
冒険にやくだつ便利な道具	18
武器	19
防具	20
魔法	22
冒険のヒント	24
ジョイパッドの設定方法	26
キーボードでの操作方法	27

これが冒険の舞台っ!! リブル島だっ!!!

サンササの村

エルラーナの町

リブルの町

アダンの町

リブルベルデ城

テルハの里

ヨムの村



ものがたり

シルアードの大陸にうかぶりブルの島。

リブルは緑が豊かで平和な土地でした。

しかし、突如、邪悪な者の手によって島は結界におおわれました。島は孤立し、マモノがあらわれるようになったのです。王様は兵士や調査隊を派遣しましたが、ことごとく全滅しました。

それでも、何者かが島に結界をはり、その結界から放たれる邪悪な波動によって人々や動物がマモノに変化したものとつきとめました。

そんなおり——リブルベルデにたどり着いたあなたは、お城の学者によって、力と魔法の才能をみいだされました。

さっそく王様に呼ばれたあなたは、王様から勇者の護符^{ごふ}をうけとり、国の命運をたくされたのです。

あなたの冒険がいま始まります！

マモノの王を退治し、邪悪な結界を破壊してください！



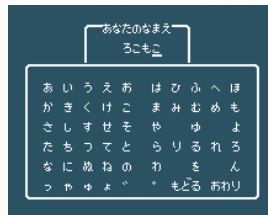
▲ここから冒険がはじまる！

冒険のはじまり！

冒険を始めると、勇者であるあなたの名前を入力する画面になり、四文字まで自由に付けられます。勇者としてふさわしい、カッコイイ名前をつけましょう！

「おわり」を選ぶと画面が切り替わり、王様との謁見^{えつけん}の場面からゲームが始まります！

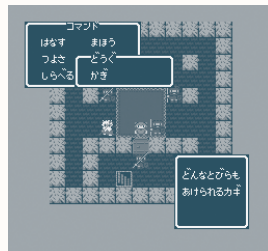
謁見のあとは全員に話しかけてみましょう。



▲キミの名前が入りきら無いときにはアダナでもかまわないぞ！

部屋にはカギがかかっているのので、扉の近くにいる衛兵に話をし、カギを借りましょう。うまく借りられたら、「どうぐ」から「かぎ」を選び、「つかう」を選んでみて下さい。うまく扉をあけられましたか？

▶この位置で下を向き、カギを使うのだ！



冒険に出よう！

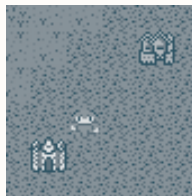
①王様の話を聞き旅の目的を知ったなら、できるだけ多くのお城の人に話しかけてみましょう。きっと冒険のこころえやこの世界のことを教えてくれるはずですよ！

②お城を出たら、近くにみえるリブルの町へ行って装備を整えましょう。まだ駆けだしの勇者であるあなたには、たたかうための準備がととのっていません。冒険には武器や防具が欠かせないのです！

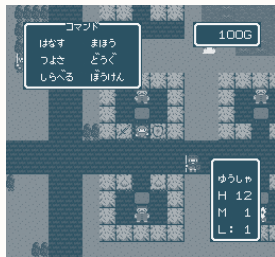
③リブルの町には宿屋、武器屋、道具屋などがあります。まずは武器屋に行ってみましょう。ゴールドをケチらずできるだけいい装備を買うのがコツです。

④装備品を買ったら、メニューをひらき「どうぐ」から買った装備を選択して「そうび」します。これで冒険の準備が整いました。それでは出発しましょう！

⑤まずは、リブルの周辺でウデ



▲お城をでて、すぐ近くに見えるのがリブルの町だ！



▲マモノに立ち向かうには強力な武器が必要となるっ！

を磨きましょう。この辺りは弱いツポーン族しかいないので、経験を積むのにはもってこい。間違っても強い敵に出会ってしまったら迷わず逃げましょう！

⑥マモノと戦ってHPが減ってきたら、ふたたびリブルの町へ。宿屋に泊まるとHPとMPが全快します。冒険の序盤は無理せずに回復させると良いでしょう。

⑦こつこつとマモノを倒し、経験を積むとレベルアップ！ レベルが上がるごとにあなたは強くなるのです。レベルが3になったら少し遠出してハエのマモノ・ブブとも戦えるでしょう。ただし、くれぐれも無理はしないこと！

⑧樹のマモノ・テイジルにも勝てるようになったら、ヨムの村を目指すといいでしょう。人々の話したとおり、リブルの南を道沿いに進んでいくとヨムの村にたどりつきます。森や山にはマモノが多く潜んでいるので慎重に！

⑨案内はここまで。ここからはあなた自身のチカラで冒険してください！ ここから先はさらに手ごわいマモノが待ちうけていますが、あなたならきっとこの世界を救えるでしょう！

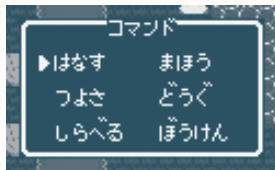


▲どんなに強い武器であっても装備しないと意味がないぞっ！

コマンドを使いこなそう！

●はなす

話したい人にくっつき、その人をむいて「はなす」をすると、その人と話すことができます。



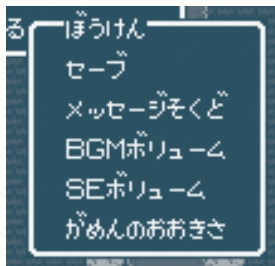
▲冒険の基本コマンドだ！

●つよさ

あなたの強さを確認することができます(16ページ)。

●しらべる

足元や目の前を調べます。宝箱の上で使うと中にあるアイテムをとることができます。それ以外にも気になるトコロを調べていきましよう。



▲自分でのみの設定に変えることができるのだっ！

●まほう

魔法を覚えている場合、使うことができます(22ページ)。

●どうぐ

手持ちの道具を使ったり、武器や防具を装備したりすること

ができます。すでに装備してある場合には、装備解除することもできます。ものを持ちすぎている場合には捨てることもできます(武器と防具については19ページ、冒険に役立つ道具については18ページ)。

●ぼうけん

冒険を記録したり(セーブ)、ゲーム中のメッセージ送りの設定、音量調整や画面の大きさの設定ができます。

Windows なら Ctrl+Alt、Mac なら option+command を押しながらキーを押すことで、上記で説明したものの以外の機能が使えます。

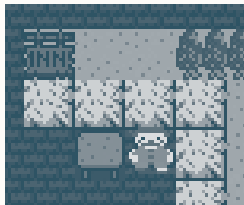
- S スクリーンショット。PrntScrn でも可能。
- P ゲームの一時停止(ポーズ)。Pause キーでも可能。
- 1 ウィンドウサイズを画面の1倍にする
- 2 ウィンドウサイズを画面の2倍にする
- 3 ウィンドウサイズを画面の3倍にする
- F1 ウィンドウサイズにフィットさせる
- F2 レターボックスにする
- F3 ウィンドウサイズそのままに画面を1倍にする
- F4 ウィンドウサイズそのままに画面を2倍にする

また Alt+Enter もしくは command+Return でフルスクリーンと通常ウィンドウを切り替えることができます。

町のなかは便利なお店がいっぱい!!

●宿屋

木の看板が目印になっている、リブル各地にある宿泊施設です。一晩ぐっすりと休めば、HPとMPが回復し、気持ちもあらたに冒険を続けることができます。リブルの町の宿屋は料理もおいしく、安価に泊まれるとあって、旅人に人気。

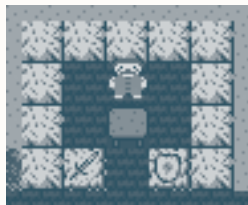


▲宿の値段は町により違う
なるべく安いところに
泊まるのも手だ!

●武器と防具の店

剣や盾の看板が目印の、戦いに必要な武具を売るお店。

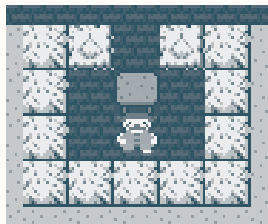
かつて平穏だったリブル島は、いまでは魔王の攻撃をうけ、とても危険な島になってしまいました。ひとびとはマモノに対抗するため武器を手にとり、自分たちの身を守るようになりました。人が住んでいるところなら、武器と防具を売るお店が見つかることでしょう。



▲武器防具はかせないもの
よく考えて買おう

●道具の店

武器防具と並んで冒険にかかせないのが、薬草やたいまつなどのアイテム。これらをまとめて売ってくれるのが道具の店です。リブルの町にあるお店では、それ以外にもマモノをよせつけなくする聖水、空を飛んで王城にかえることができるユニポスくらの鞍くらを売っています。冒険に慣れてきたら、じょじょに買い揃えておきましょう。



▲不要品を買い取ってくれる
ベンリなお店でもあるのだ!

●ここにあげたお店以外にも……少しだけご紹介

いろいろなお店が立ち並ぶ、リブルの町の商店街。ここには戦闘の手引きをしてくれる老人がいます。困ったときやあるていど冒険が進んだときに、立ち寄ってみるのもよいでしょう。

リブルの町の南にあるヨムの村には、温泉がわいており、滋養じようのために通う人も多いとか。いちどはヨムの温泉宿を利用してみたいものですね。

またリブルのどこかには、島で使われているトビラを開けられるカギを売っているとのウワサも……もし手に入れたら、冒険に役立つこと間違いなしです!

戦闘時のコマンドの説明

●たたかう

手に持っている武器でマモノを攻撃します。持っていないときは素手で攻撃します。武器のなかには特別なチカラをもっているものもあるので、いろいろためしてみましょう。

●にげる

マモノから逃げるためのコマンドです。ただし、失敗するとマモノの攻撃を一方的に受けてしまいます。逃げられない敵もいるので、気をつけましょう。

●まほう

移動中と同じく、覚えている魔法のなかからひとつ選んで使うことができます。

●どうぐ

持ち物をひとつ選んで使えます。ただし、他の行動と同じく、使用後にはマモノの攻撃をうけるので注意！



▲マモノに合わせてたたかうのが
戦闘のキホンだっ！

戦闘で勝てない、そんなときは？

●眠らせる魔法「ペルレム」を活用しよう！

かずある魔法（詳細は22ページ）のなかでも、敵を眠らせる魔法「ペルレム」はスグレモノっ！ 眠らせてしまえば、かなり実力差があるマモノ相手でも勝てるチャンスをうんでくれる！ 使いこなせばきっと強いチカラになってくれるハズだっ！

●いろいろな武器・防具を試してみよう！

武器や防具の強さは、攻撃力や守備力だけだと思われがち。ところが戦闘中にとくべつな効果を発揮するモノ、ふしぎなチカラで敵に大ダメージを与えたりするモノなどがあるらしいっ！ 新しいアイテムを手に入れたときには、いろいろ試してみようぜっ！

●薬草やたいまつを活用しよう！

魔法を覚えてしまうと、つつい回復魔法や明かりの魔法に頼ってしまうもの。MPが少ない状態ではイザというときに思うように戦闘ができなくなる！ 少しでもMPを温存するために道具の活用も大事なのだっ！

自分のつよさを見極めよう！

コマンドから「つよさ」を選ぶと、自分の強さを知ることができます。

●レベル

キャラクターの強さの度合いです。

●HP（ヒットポイント）

打たれ強さです。HPはダメージを受けるごとに減っていき、ゼロになると死んでしまいます。

●MP（マジックパワー）

魔法を使うときに必要なちからです。魔法を使うたびに減っていきます。魔法はHPを回復したり、たたかいを有利に運ぶことができる重要なものなので常に確認しておきましょう。

●G（ゴールド）

リプル全土で使えるお金です。マモノを倒すと手に入ります。あなたが敵の攻撃で倒れてしまった場合、手持ちのゴールドが減ってしまいます。

ろこもこ	レベル： 1
レベル 1	ちから： 5
HP 12	すばやさ： 6
MP 1	さいだいHP： 12
G 100	さいだいMP： 1
E 0	こうげき力： 5
	しゅび力： 3
	ふき：なし
	よろい：なし
	たて：なし
	かざり：なし

▲レベルアップしたときや、新しい装備を買ったときには「つよさ」を確認しよう！

●E（エクスペリエンス）

勇者としての経験の度合いを表します。一定値になるとレベルがあがり、HPやMPなどが上昇します。次のレベルまでの経験値は王様が教えてくれるでしょう。

●ちから

うでつぶしの強さです。剣や槍を振るときに、力が強いほど、より大きなダメージを与えることができます。

●すばやさ

あなたの身軽さです。すばやさがあれば敵の攻撃をかわしたり、致命傷になる打撃を防ぐことができます。

●さいだいHP

もっとも元気なときのHPです。薬草や魔法で回復したときの上限です。

●さいだいMP

宿屋に泊まった直後、まだ魔法を使っていない時のMPです。

●こうげき力

敵にダメージをあたえる能力です。強い武器を装備することで、またレベルアップにより「ちから」が増えることで、よりおおきな攻撃力を得られるでしょう。

●しゅび力

敵の打撃から身を守る力です。強い鎧を身にまったり、すばやさが上がって身軽になることで守備力は増えます。

冒険にやくだつ便利な道具

●やくそう（薬草）

傷口にぬると体力を回復できる草。旅には欠かせません。

●たいまつ（松明）

暗い洞窟を照らすことができます。洞窟に向かうときには何本か用意しましょう。

●せいすい（聖水）

体にふりかけると、弱い敵があなたを避けるようになります。

●ユニポスのくら（ユニポスの鞍）

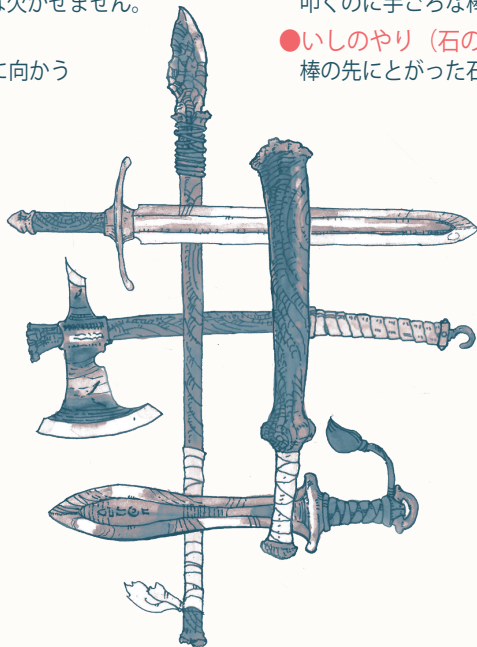
ユニポスの背中から作られた不思議なクラ。またがることで、リブルベルデのお城にひとつとび！

●かぎ（鍵）

しんちゅうで作られた見事な飾り細工のあるカギ。これひとつでリブルの島の扉はすべて開けられます。

●やまのやくそう（山の薬草）

高い山にだけ生える薬草。「やくそう」よりも効果が高いため遠くまで冒険に出る戦士たちに愛用されています。



武器

●きのぼう（木の棒）

叩くのに手ごろな棒です。威力は期待できません。

●いしのやり（石の槍）

棒の先にとがった石を取り付けた槍。「きのぼう」で叩くよりは威力が高く、旅人の護身用（ごしんざいてき）に最適。

●どうのつるぎ（銅の剣）

青銅を剣の形に加工したもの。弱い敵ならこれで十分です。

●さんぞくのオノ（山賊の斧）

山賊がマモノを倒すのにこしらえたオノ。重い分だけ攻撃力があります。

●てつのつるぎ（鉄の剣）

鉄を材料にした切れ味のいい剣。攻撃力はなかなかのものです。

●せいのつるぎ（聖なる剣）

「てつのつるぎ」に祈りをこめた剣。邪悪な敵に威力を発揮します。

●ひかりのつるぎ（光の剣）

みがきあげられた剣。その一振りはず必ず命中すると言われています。

防具

●ぬののふく（布の服）

人々が普段着ている服です。守備力はほとんどありません。

●かりうどのふく（狩人の服）

狩人のための服。うごきやすく作られているうえ、胸などを強めに作ってあるため「ぬののふく」よりも丈夫です。

●かわのよろい（革の鎧）

頑丈ななめし革で作られた鎧。少し重めですが、しっかり守ってくれます。

●さんぞくよろい（山賊鎧）

山賊がマモノの攻撃を守るために作ったもの。がっしりした作りです。

●てつのよろい（鉄の鎧）

鉄の板で作られた鎧。守備力は高いのですが、重たいのが難点です。

●せいなるよろい（聖なる鎧）

聖なる祈りがこられている鉄鎧。魔法のダメージまでも軽減してくれます。

●ゴーレムメイル

魔法使いによって作られた、ゴーレムの硬さを宿す鎧。攻撃力も少し増えます。

●きのいた（木の板）

ただの木の板なので、盾としての効果はほとんどありません。

●きのたて（木の盾）

堅い樫の木を加工して作った丸い盾。ある程度は敵の攻撃をかわすことができます。

●てつのたて（鉄の盾）

鉄を加工した盾。重たいですが、しっかり敵の攻撃を防げるたのしい盾です。戦士たるものの必需品です。

●ドラゴンのたて（ドラゴンの盾）

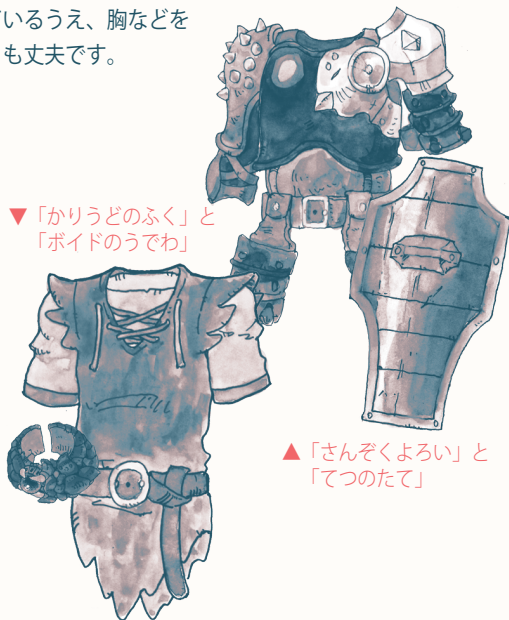
魔法使いにより作られた盾。ドラゴンをイメージしており、炎をある程度防ぐことができます。

●ボイドのうでわ（ボイドの腕輪）

カニのマモノであるボイドの殻でできた腕輪。身に付けると守備力があがります。軽く扱いやすいため、旅人に重宝ちようほうされています。

●ブブのおまもり（ブブのお守り）

ハエのマモノであるブブの羽で作られたお守り。体が軽くなり沼地を歩きやすくなります。



▼「かりうどのふく」と
「ボイドのうでわ」

▲「さんぞくよろい」と
「てつのたて」

魔法

●ボル

火の玉を敵にぶつけ、敵一体に約10ポイントのダメージを与えます。武器による攻撃が通用しない敵に効果的です。

●ミオ

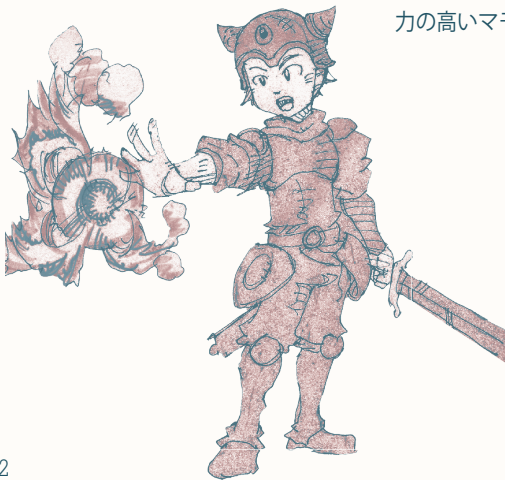
HPを回復させる魔法です。傷口に手をかざすことにより、一人のHPを約10ポイント回復させることができます。戦いの多い、リブルでの旅には欠かせない魔法です。

●ペルレム

敵を眠らせる魔法。眠った敵に一方的に攻撃できます。しかも、敵が寝ている間は必ず逃げることができます。ただし、効かないときもあるので注意してください。

●ルミル

洞窟に明かりをともします。その範囲はたいまつよりも広いので、探索しやすくなるでしょう。レベルがあがるとさらに明るくなります。



●ペルトート

敵の魔法を封じ込める魔法です。この魔法が効くと、敵はしばらくの間、魔法が使えなくなります。ただし、ペルレムと同じく、必ず効くとはかぎりません。

●ボトルミ

この魔法を使うと洞窟や町から一瞬で脱出することができます。深い洞窟に挑むのなら、ぜひとも覚えておきたい魔法です。

●バリイ

あなたの守備力をその戦闘中に上がり上昇させる魔法。攻撃力の高いマモノに出会ってしまったら、この魔法の出番です！

●トーティ

道具の「せいすい」と同じく、弱い敵を寄せつけなくする魔法。目的地に早く安全につきたいときに便利です。

●ダボルラ

ボルが強力になった魔法です。巨大な火球を敵にぶつけ、平均50ポイントものダメージを与えます。ほとんどの敵はひとたまりもないでしょう。

●ダミオラ

ミオが強力になった魔法です。最低でも60ポイントもHPを回復させます。強力なマモノと戦うときには必須の魔法になります。

冒険のヒント

●人々の話をききましょう！

冒険に役立つ知識や世界について知るには、人々と話をするのが一番です！ 新しい町や村にたどりついたら、できるだけ多くの人と話して情報を得るのがお勧めです。人々は勇者であるあなたに役に立つと思われることを話してくれるでしょう（中にはまったく無意味なことを話す人もいるかもしれませんが……）。

また、何度か話しかけると、違った話をしてくれる人があるかもしれません。冒険が進み、行き先に詰まったら、一度話しかけたことのある人も意外なヒントをくれるかもしれません。

●歩く道に気をつけること！

あなたは素質を見込まれ、王様に勇者と認められましたが、まだまだ経験が足りていません。装備を十分に整え、特に遠くに出るときは「やくそう」を、洞窟へ行くときは「たいまつ」をたくさん持っていきましょう。体力が減ってしまったときはできるだけ道を通って町にもどるのが安全です。また強い敵に出会ってしまったときには逃げることも重要です。反対に、敵とたくさん戦って経験をつみたい時には、山を歩くことでマモノと出会いやすくなります。

●「ゆうしゃのごふ」ってなに？

冒険の最初に王様からもらえる「ゆうしゃのごふ」。使っても何も起こらないし、捨てることもできない……！ はっきりいって邪魔！

そんなことはありません！ 「ゆうしゃのごふ」を持っていると、もしあなたが戦いで傷つき敗れたとしても、あなたの魂をリブルベルデへと運んでくれます。王様はあなたを回復してくれ、あなたは再び冒険に旅立てるのです！ しかも「ゆうしゃのごふ」を持っていると、人々はあなたを勇者とみとめ、大事なことを喋ってくれるのです。そんなわけで、大事に持っていました。

●魔法を使いこなしましょう！

マモノとは、人や動物がチカラを欲して、体にゴールドをとりこんだ存在。ですから、とても手ごわい相手です。特にゲームの中盤以降は、魔法を唱えてくるマモノや、攻撃力がとても強いマモノなどが登場します。いくらあなたが勇者でも、こういったマモノを相手に武器だけで戦うのは大変です。

そんなときは魔法の出番！ 例えば、攻撃力の強い敵を眠らせて一方的に攻撃するといったように、魔法を上手に使えば、たかいたかを圧倒的に有利に進めることすら可能なのです。敵に合わせて戦うこと、それが魔王打倒への道なのです！

ジョイパッドの設定方法

このゲームは Windows/Mac ともに、ジョイパッドに対応しています。お手数ですが、ゲームを開始する前に、お手持ちのジョイパッドを認識させる必要があります。



JoypadConfig.app

ゲームフォルダにある JoypadConfig というアプリケーションを立ち上げると、下図の設定画面が表示されます（図は Mac 版です）。

* * *

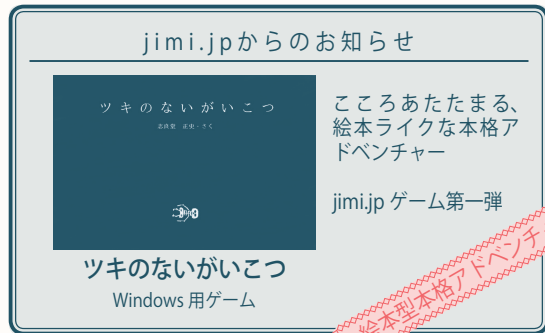
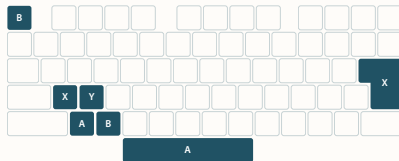
ジョイパッドをつなぎ、キーボードの「1」を押すと、PAD1 の設定ができます。複数のジョイパッドを接続している場合、パソコン側で 1 番目として認識されているものについてのみ、PAD1 として設定できますので、ご注意ください。

設定後、ボタンを押すと色が変わることで認識されていることを確認できます。



キーボードでの操作方法

ジョイパッドの上下左右は、キーボードでのカーソルキーで、それ以外の(A)(B)(X)(Y)のボタンは図のとおりです。またこの設定は Data フォルダの keyboard.yaml ファイルを編集することで変更することもできます。



Powered by



Developed by



Longsword
Software
Development



jimi.jp